

News Release

平成 26 年 8 月 28 日

株式会社 長 大
基礎地盤コンサルタンツ株式会社

長大グループ、比国・ミンダナオ島のワワ川小水力発電所開発 発電容量：約 23MW、総事業費：約 91 億円－2018 年度の運営開始予定 特別目的会社（SPC）の出資契約に調印 9 月にも「ワワ・グリーン・エナジー・コーポレーション」設立、取締役も 1 名派遣

株式会社長大（東証二部上場、証券コード 9624。永治泰司・代表取締役社長。以下「当社」と当社子会社である基礎地盤コンサルタンツ株式会社（岩崎公俊・代表取締役社長。以下「基礎地盤」、当社と共に「長大グループ」）は、フィリピンはミンダナオ島における 23MW 級の水力発電所－ワワ川小水力発電事業（以下「本事業」）について、2018 年度運営開始の確実な実現に向けて、8 月 27 日に現地企業 3 社と出資契約を締結、特別目的会社たる「ワワ・グリーン・エナジー・コーポレーション」（Wawa Green Energy Corporation。以下「本 SPC」）を設立することで最終合意いたしました。

本出資契約では、長大から 8%、基礎地盤から 2%を出資し、長大グループから本 SPC へ 10%の出資を行うことと、非常勤取締役 1 名を派遣することについて合意しています。取締役には、長大から、事業推進本部リスク管理部長でマニラ事務所長も兼務する加藤聡が就任します。同氏は、先行するアシガ川小水力発電事業で、当社が単独で 10%出資して 2012 年 7 月に設立された「アシガ・グリーン・エナジー・コーポレーション」でも取締役役に就いており、これまでの経験を生かして、本事業の運営に関与していくこととなります。

8 月 27 日に、ミンダナオ島・ブトゥアン市で執り行われた本出資契約の調印式には、当社の井戸昭典・取締役上席執行役員事業推進本部長、基礎地盤の大橋正・取締役営業本部長も出席、本 SPC に出資するエクイパルコ社のロニー・ラグナダ COO、ツインピーク社の高野元秀社長、ハイドロリソース社のヘンドリック・マネグデグ社長と共に席を並べました。

今回、本出資契約を締結したワワ川小水力発電事業は、2012 年度に経済産業省の平成 24 年度「インフラ・システム輸出促進調査等事業（円借款・民活インフラ案件形成等調査）」（以下「本経産省調査」）の採択を受けて、約 7 か月間にわたって初期的事業可能性調査を実施しました。

その後、本年 3 月に、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という）の平成 25 年度「協力準

備調査(PPP インフラ事業)」(以下「本 JICA 調査」)の採択を受けて、本年 7 月から来年 12 月末までの約 1 年半にわたって、事業可能性調査が実施される予定です。

通常のインフラ・プロジェクトでは、一般的に、こうした事業可能性調査を経て、事業化可能性を確認した後に、特別目的会社を設立して、関連許認可の取得、資金調達に向けた活動を進めていくところ、本事業では、早期事業化を最優先に、本 JICA 調査と並行して、関連許認可の取得や事業化の際の資金調達、プラント調達といった動きを進めていくことといたしました。

当社では現在、ミンダナオ島最大のゼネコンであるエクイパルコ社、ツインピーク社、ハイドロソース社の現地企業 3 社と共に、ミンダナオ島北東部で 3 つの水力発電事業(以下「本発電事業」)ー「アシガ小水力発電事業」、「タギボ川小水力発電事業」、「ワワ川小水力発電事業」ーの開発を進めております。このうち先行する「アシガ小水力発電事業」は、既に SPC(アシガ・グリーン・エナジー・コーポレーション)を設立し、2012 年 12 月に起工式、2013 年 6 月に国際協力銀行(JBIC)のツーステップローン決定、同 12 月に発電機調達に関して富士・フォイト hidro 株式会社と契約締結するなど、2015 年末の発電事業開始に向けて本格的な事業活動を進めているところです。

長大グループでは、本発電事業のほか、エクイパルコ社らと、ミンダナオ島北アグサン州ブトゥアン市において、農林水産・食品加工分野に特化した工業団地の開発に共同で取り組んでいくことについて既に合意、2013 年 3 月に覚書を締結しております。長大グループは、日本や日本企業とのパイプ役として、引き続き日本企業の参画を増やしつつ、ミンダナオ島の経済発展に強く貢献していきたいと考えております。

■ お問い合わせ 本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

<p>宗広裕司 (むねひろ・ゆうじ)</p> <p>株式会社長大 事業推進本部 事業企画部長</p> <p>電子メール: munehiro-y@chodai.co.jp 電話: 03-3639-3321</p>	<p>加藤 聡 (かとう・さとし)</p> <p>株式会社長大 事業推進本部 リスク管理部長 海外事業本部 マニラ事務所長</p> <p>電子メール: katou-sa@chodai.co.jp 電話: 03-3639-3321</p>
<p>青野史規(あおのふみのり)</p> <p>基礎地盤コンサルタンツ株式会社 営業本部 プロジェクト推進室長</p> <p>電子メール: aono.fuminori@kiso.co.jp 電話: 03-6861-8848</p>	

参考資料：

1. 基本契約書・調印式の様子（画像データは別途ご提供いたします）



2. ワワ川小水力発電事業の位置図



3. 水力発電事業3サイトの概要

	ワフ川水力発電事業	アシガ川水力発電事業	タギボ川水力発電事業
発電容量(予定)	約 23MW	約 8MW	約 5MW
事業費(予定)	約 91 億円*	約 30 億円*	約 17 億円*
事業開始(予定)	2018 年度	2015 年末	2016 年度内
事業主体(SPC)	ワフ・グリーン・エナジー・コーポレーション	アシガ・グリーン・エナジー・コーポレーション	設立予定
長大の関与	1) SPC への 10%の出資、 2) SPC への取締役 1 名の派遣、 3) SPC への以下 5 種コンサルティングサービスの提供 (ア) エンジニアリング・レビュー (イ) 施工監理に関するコンサルティング (ウ) O&M に関するコンサルティング (エ) 日本メーカーの発電機器調達に関するアドバイス、サポート (オ) 日本の金融機関の情報提供		
パートナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ エクイパルコ社 ・ ハイドロリソース社 ・ ツインピーク社 		

※1 ペソ=2.3 円として算定

4. 現地パートナー企業の概要

社名:	エクイパルコ社 (EQUIPARCO CONSTRUCTION COMPANY)
業務内容:	ゼネコン(ミンダナオ島最大手)
本社:	フィリピン国 ミンダナオ島 北アグサン州 ブトゥアン市
役員:	CEO: ルーベン・A・ジャヴィエール (Ruben A. Javier)、 COO: ロニー・ヴィセンテ・C・ラグナダ (Ronnie Vicente C. Lagnada)

社名:	ハイドロリソース社 (HYDROPOWER RESOURCES MANAGEMENT AND CONSULTANCY, INC.)
業務内容:	小水力発電コンサル企業
本社:	フィリピン国 メロマニラ・ケソン市

社名:	ツインピーク社 (TWINPEAK HYDRO RESOURCES CORPORATION)
業務内容:	事業企画開発、投資
役員:	社長: 高野 元秀 (たかの・もとひで)
本社:	フィリピン国 ミンダナオ島 北アグサン州 ブトゥアン市

以上